

推薦書入力上の注意

推薦書は、選考に際しての基本的資料とするので、取扱には十分注意すること。(市町村教育長(指定都市教育長を除く。)、所属学校長(指定都市立学校長を除く。))におかれては、市町村教育委員会には提出せず、直接、都道府県教育委員会の担当者に提出すること。)

欄① 「所属機関の長の推薦理由」は、所属校長(校長候補者の場合は市町村教育長)が推薦理由を入力すること。なお、右欄は、次の事項のいずれかをプルダウンリストから選択すること。

ア 在外教育施設の教育に十分貢献できる教師として、自信をもって推薦する。

イ 在外教育施設の教師として、普通程度である。

ウ 在外教育施設の教師として、やや心配な面がある。

(ウの場合、心配な点を下の特記事項欄等に入力すること。)

欄② 「教職に対する態度・能力」及び欄③「服務に対する態度」の「評価」には、児童・生徒に対する指導力等の各事項についての評価(絶対評価)を、下記の表による10段階の点数のうち適当な数字をプルダウンリストの中から選択すること。「特記事項」欄には、特記すべき事項その他特に参考となる事項を可能な限り入力すること。

評 価	点 数
特に優秀	10～9
優 秀	8～7
普 通	6
やや劣る	5～4
劣 る	3～1

欄④ 「研修に対する態度」は、学校内外で実施される研修への参加状況や熱意、校内での還元状況等について入力すること。なお、管理職候補者の場合は、「管理職としての資質(職員に対する指導力等)」とすること。

欄⑤ 「健康面」は、日常的な体調や体力等の健康状況や既往歴(過去の病気休暇取得状況を含む)について入力すること。また、在外教育施設での勤務を考慮し、日頃のメンタルヘルスの様子についても入力すること。

欄⑥ 「その他」は、性格上の長所・短所、日常の生活態度等について入力すること。

欄⑦ 「所属機関の長の氏名」欄は、所属校長名を、校長候補者の場合は市町村教育長名を入力の上、所属する機関の長が推薦できる者である場合は□に✓を入力すること。また、選考段階で、当該教師について文部科学省から直接問い合わせることがあるため、御理解、御協力願います。